

たいとろーぷ

Tight Rope

第4号

2001年2月10日発行

ついに新しい世紀が始まりました。

今世紀も一緒に冒険しましょう。

新世紀も皆さんと「一緒に感動すること」を大切に「楽しく」「やさしく」をモットーに頑張ります。

◆◆◆ お楽しみイベント情報 ◆◆◆

イベント1. 無料机上講座

「ヨーロッパアルプス・名峰登頂を目指すために」

2001年2月27日(火) 4月4日(水)

マッターホルンやモンブランに登ってみよう。アルプス登頂にチャレンジする人、いつかはチャレンジしたい人のための机上講座。「ルート」「技術」「ガイド」「装備」「旅の技術」等を国際山岳ガイド近藤謙司が詳しく解説します。

「ヨーロッパアルプスハイキング・スライド説明会」

2001年3月28日(水)

緑の草原、聳え立つ岩山、白く輝く氷河、どこまでも青い空。憧れのアルプスの名峰の雄大な景色を見ながらハイキング。「地球の歩き方・アルプスハイキングガイド」の監修・著作の古谷聡紀がスライドを使い詳しく解説。

「ヨーロッパアルプス 個人旅行説明会」

2001年4月10日(火)

アルプスは鉄道やバスのルートが確立され、個人旅行に最適な所。航空便、ホテル、鉄道、パスの使い方等、個人旅行の情報を、スイス在住5年の経験を持つ、地球の歩き方でもおなじみの古谷聡紀がスライドを使い解説。

「各回共通」時間 19:00開始 20:30終了

場所 文京シビックセンタースカイホール

文京区役所26階

地下鉄丸の内・南北線 後楽園駅 A5出口隣接

*入場無料・予約不要です。直接会場にお越し下さい。

イベント2. 山道具研究会 要予約・参加無料

「たくさんある山道具、何を買っていいかわからない」

「買ったけど使いこなせない」「新しい機能を試したい」

そんな声にお答えするために、山道具店に集合して実際にものを手に取りながらポイントを解説します。

3/13(火) 5/16(水) 6/14(木)

各回とも 昼の部 15:00 夜の部 18:00

都内山道具店 (場所は参加者にご連絡します。)

イベント3. 春のお花見大会

恒例!! 飯田橋のお堀の土手の花見大会

4/5(木)・4/6(金) 19:00~

飯田橋周辺お堀の土手 会費 ¥2,000

(開花の状況によって日程が変更の場合があります。)

春といえば花見でしょう。アウトドアの専門家としての意地で、他では体験できない花見をお約束します。2夜連続の大イベントです。

イベント4. バーベキュー&岩登り

バーベキュー&岩登り体験会&ハイキング

5/27(日) 10:00~ 湯河原幕岩 会費 ¥3,000

新緑の美しいさわやかな季節にバーベキューを楽しみながらのハイキング&岩登りです。初めて岩に触る方大歓迎。でも、飲みすぎて岩に登らないように。

*現地までは、東京発08:13発の東海道線に乗って下さい。湯河原駅前集合です。

緊急「ゴメンナサイ」企画

八甲田・酸か湯温泉バックカントリー &
ゆけむり千人風呂ツアー

済みません。クラブ講習会パンフレットのBC八甲田ツアーの料金をミスプリントしてしまいました。お詫びの気持ちを

こめて、スペシャルプランを企画します。往復の航空運賃、宿代、バックカントリーガイドを含めて、リーズナブルな料金を設定。3月1日発4日間のコースも有り。人数限定の特別ツアーです。パウダー、パフパフの八甲田。最高の温泉が待っています。ふるってご参加ください。詳細は、事務局まで。先着順の受付です。

お楽しみスペシャルツアー

でっかいどう北海道

「ニセコ滑降 & 札幌食い倒れツアー」

北海道No.1、いやいや、日本No.1の呼び声が高いスキー & スノーボードの聖地ニセコ。

ニセコ・アンヌプリ山麓に広がる森林限界を超えた広大なオープンスロープで、滑りまくります。

モチロン、バックカントリーチーム「裏山ニセコ滑走隊」も結成。アンヌプリから五色沼へ。そして、チャンスがあれば、チョットハードですが蝦夷富士・羊蹄山に登頂、山頂からの滑降にもチャレンジ。

是非ぜひ、足腰を鍛えてご参加下さい。

ちなみに、ゲレンデチームでは、「せっせと滑ってうまくなり隊」と「景色をみながらお茶し隊」も結成。ゲレンデ派、バックカントリー派のどちらでもニセコを満喫できる企画です。

ニセコで滑りを満喫した後は、北海道No.1、いやいや、日本No.1の呼び声が高い食い倒れの街、札幌へと繰り出します。北の味覚満喫ツアー。

言わずと知れた「うまいもの」の数々。すし、ジンギスカン、ラーメン、カニ、トウキビチョコと何でもあり。CA(クラブ・アドベンチャー)流、札幌・食い倒れツアーです。是非ぜひ、胃袋を鍛えてご参加下さい。

全体の日程は4日間ですが、3日間、2日間、うまいもののみと、都合をつけやすいように、ツアーを細かく設定。きめの細かさで評判のCAならではの企画。是非ぜひふるってご参加下さい。

全体のスケジュール

3/29(木) 羽田～千歳～ニセコ (ゲレンデ滑降)
3/30(金) ニセコ (BC:アンヌプリ周辺)
3/31(土) ニセコ～札幌 (BC:羊蹄山)
4/01(日) 札幌～小樽～千歳～羽田

Team 「すべりもの」と「うまいもの」

3月29日(木)～4月1日(日) 4日間
¥52,800.(4～6人部屋利用)

Team 「すべりもの」と「うまいもの」 ショート

3月30日(金)～4月1日(日) 3日間
¥46,800.(4～6人部屋利用)

Team 「すべりもの」

3月29日(木)～31日(土) 3日間
¥44,800.(4～6人部屋利用)

Team 「うまいもの」

3月31日(土)～4月1日(日) 2日間
¥24,800.(4～6人部屋利用)

含まれるもの:往復航空券、宿泊費、千歳～ニセコ間のシャトルバス、バックカントリーガイド料
含まれないもの:リフト代、シャトルバス以外の移動代、食い倒れ費用

クラブのメンバーを紹介します

第4回 落合志乃さん

バックカントリーチーム「裏山滑走隊」のメンバーでスノーボーダーの志乃ちゃん。メンバーの一部では“ミス裏山”の呼び声が高いのですが、はたして……………。

バックカントリーとの出会いは昨年1月。それまでは、全く山とは縁の無い生活。だから山歩き経験は1年そこそこ。ところが、なにを考えたのか21世紀を迎える昨年の年末年始はなんとキリマンジャロ登頂ツアーに参加。そしていとも簡単にアフリカ大陸最高地点、ウフルピークを極めてしまったのです。あっさり登ってしまった姿を見て、「なんだしろうとでも登れるのか」と

登山暦ウン十年のベテランをガッカリさせてしまったほど。しかし、見た目はいつもひょうひょうとしているのですが、うわさではキリマンジャロに向け日々の厳しい節制とトレーニングをして、しっかり準備をしていたとの話。あまり頑張っているところを人には見せない「白鳥タイプ(あるいはあひるといいうわさも)」のようです。

バックカントリーのツアーではいつも「私は一番弱いから!!」とガイドの後ろにぴったりとくっつき、その挙句、ガイドをあおりまくり、ついついガイドにペースを上げさせてしまうという、みなからヒンシュクをかう姿は、さすがキリマンジャロ登頂者といったところ。今シーズンもバックカントリーを滑りまくっているのでしょう。是非是非、ツアーであつたら、その皆を惑わす

「ひょうひょう」さを実感して下さい。(後日、キリマンジャロにチャレンジした本当の訳は、テレビの反町隆史のキリマンジャロ登山の影響ということが判明。結構ミーハーでもあるようです。)

こんな冒険をしました

Vol.4. マッキンリー気象観測隊

クラブ、アドベンチャーガイズ、そして、日本登山界のご意見番、大蔵“タワシ髭”喜福がなんと登山界の最高の荣誉、秩父宮記念山岳賞を受賞。今回はその受賞理由になった、マッキンリー気象観測登山隊の10年間におよぶ、活動を報告します。冒険家、植村直巳、そして大蔵の友人でもあり日本を代表するクライマーであった山田昇といった遭難者を出した冬の北米大陸最高峰・マッキンリー。6000m峰ながら局地に近いことでヒマラヤの7000m級に匹敵するといわれる山。この二人をはじめ、数々の遭難者を出した原因は風であったと考えられているが、果たして真相は何か。それを追求することによって遭難をなくし、これ以上、山の仲間を失いたくない、という気持ちからマッキリーの頂上直下5715m地点に観測装置を設置して気象データを観測したい、というのがこの発端。場所柄、毎年機械のメンテナンス

をして蓄積されたデータを実際に現地まで取りに行かなくてはならないなど、苦勞の数々。結局、11年連続してマッキンレー登山を敢行。貴重なデータを集めた。標高5000m前後の高い標高の気象観測施設は、世界を見回しても南米・アンデス、ハワイ、そしてこのマッキリーにしかない。この国家的事業をいち民間人が、自分の私財をなげうってやってしまったことがなんともすごい。

ちなみに、「違いのわかる男 野口健」のマッキンリー登頂もこの気象観測隊がサポート。その後、大蔵は野口のチョモランマ登山も強力サポート。現在のエコ登山など野口に強い影響をもたらしている。(ちなみに野口の7大陸最高峰の初チャレンジ、キリマンジャロは近藤謙司がガイドしました。)

10年を期に、この機材をアラスカ大学に寄付して、大蔵の気象観測隊は終了。しかし貴重なデータを取りつづけるために観測活動は大学に引き継がれている。現在では、マッキンリーの登山ガイドブックにも「Weather Meter」

としてこの機材のことがのっている。受賞パーティーでは、「これで終わりではなく、これからが新たなスタートです。」さすが、大蔵“タワシ髭”喜福。いつまでも新たなことにチャレンジする、すなわち冒険しつづける姿は、私たちのクラブメンバーの鏡です。これからの活動がいっそう楽しみです。(大蔵のオフィスはクラブ事務局の隣。クラブに遊びにければ、直接話を聞けるかも知れません。)

* 今春、山と溪谷社より「マッキンリーの風」という題でこの登山隊の記録が出版される予定です。

(生意気に敬称略でした。)

CA&AG トヒックス

クラブアドベンチャー“CA” & アドベンチャーガイズ“AG”のNEWS

「アドベンチャーガイズがオリジナルTシャツを販売します」テスト販売をしたらすぐに売り切れてしまったAG Tシャツ。好評にお答えして、正規販売へ。ダクロンQDを使った登山に最適な素材。色は紺、サイズはS, M, L, LL, LLLです。値段は¥3,000.。お求めは事務局まで。

「山道具の注文販売を始めます」スタッフが使っている山道具、BCの道具が欲しい。でもどこで売っているか判らない。そんな声にお答えして、山道具の注文販売を始めました。私たちが使って良かった物だけを紹介します。日本では売っていない、ダイニーマの補助ロープもシャモニより直で仕入れて販売。詳しくは事務局まで

「クラブでおなじみの大手町 レストランベルンが閉店」シェフ兼山岳ガイドのみっちゃんが働く店「ベルン」が突然閉店しました。オーナーが体調を崩したための突然

の出来事でした。美味しいワインと料理のお店で、クラブの集まりにも良く利用していたのですが…残念です。ですが…。みっちゃんを始め残ったスタッフ達が新しいお店を出すため現在奔走中。場所が少し変わりますが、またまた、大手町で4月頃開店予定。ソムリエのいる、「さらに」美味しいワインと料理のお店になる予定です。開店したらまた、ご紹介します。もちろん、お披露目宴会も企画しますので、お楽しみに!!。

「アドベンチャーガイズのホームページがリニューアルの予定」写真が表示されない、データが古いとヒンシュクをかい続けたAGのホームページ。ついに、リニューアルされる時がせまりました。現在、サンプルがアップロード中です。まだ、データはでたらめですが、雰囲気だけ味わえます。もしよかったら、アクセスを。

<http://www.adventure-guides.co.jp/sample>

「タイトロープ メール版を発信中」特別企画やニュースなどスペシャル情報を不定期にメールで配信中。ご

希望の方は、AGのe-mailアドレスまで、ご一報を。

「アドベンチャーガイズ関連の本」
** 現在書店で手に入る書籍です。 **
地球の歩き方旅マニュアルシリーズ
「ヨーロッパアルプスハイキングガイド」
近藤・古谷が監修・著作を担当。アルプス全般のハイキングコースを詳しく解説
地球の歩き方「スイス」
古谷が「スイススキーの楽しみ」を4ページにわたり寄稿。

雑誌「そとこと」に連載中
Escape-Routeという特集の内に「旅行 & 冒険のすすめ」のコラムを連載中

雑誌「Back Sides」
ヤマケイ別冊で、バックカントリースノーボードの大特集。CA&AGが深く関わっています。

雑誌「山と溪谷 3月号」
近藤が山岳ガイドのレスキュー装備を紹介。

フリーペーパー「Edge」
スノーボード業界のバイブル。近藤が案内したメラピーク滑降の記事が紹介。(事務所にたくさん在庫あり、ご希望の方は取りにきて下さい。)

クラブアドベンチャーの海外ツアー

気心の知れた？クラブメンバーのツアーです。毎回アットホームで家族旅行のような雰囲気が大人気。メンバー同士、励まし合いながら目標に向けて一緒にがんばり、そして、楽しみましょう。もちろんクラブのスタッフも同行。「やさしく」「楽しく」ツアーを演出します。

「いいだしっパー募集」
クラブでは皆さんの「あんな所に言ってみよう」といったお話からツアーが企画されます。
はじめに言い出す人＝「いいだしっパー」を募集します。
一般のツアーでは設定されていない場所や日程が合わない時。クラブならではのアットホームな雰囲気の中で旅行したい時など。是非、言い出して下さい。クラブのメンバーにお声かけします。

旅行会社「アドベンチャーガイドズ」のご案内

私たちは旅行会社でもあります。忘れないで下さい。アウトドア関係だけではなく、一般観光のツアーも扱っています。

「航空券やホテル手配のみでOK」

例えば...

* ニューヨークの友達のところ遊びに行くので、宿泊は友達のところ。手配は航空券のみでOK.

* マイレージが貯まったので飛行機は必要ない。現地の送迎とホテルのみの手配でOK. などなど

「次のような方もご相談下さい。」

* 混み合う日程で他の旅行会社から「無理」とさじを投げられた。

私達のネットワークを最大限利用して出発直前まで「しつこく」トライします。

* 半年先の連休の旅行。まだ、休みが確定していないけど満席になって手遅れになる前に席を確保したい

基本的には出発1ヶ月前まで、取消料なしで席を押さえます。休みの予定が決まってからの最終決定でOK

また、JTB、日本旅行など、大手旅行会社のツアーも受付が出来る場合もあります。ツアーによっては少し割引きも出来ます。(もちろんメンバーの特典です。) 町で見つけたパンフレットのツアーも一度お問い合わせ下さい。

私たちはメンバーのための「わがままのきく旅行会社」なのです。

皆様のどんなご希望にも対応します。お気軽にご相談下さい。

バックカントリースキー & スノーボードチーム

「裏山滑走隊」 News Letter

ついに、かねてからの噂だった、裏山滑走隊の決起集会を開催します。シーズン真っ只中ですが、これからの「シーズン本番」を控え、気合を入れ、そして栄養をつけるための集会です。万障お繰り合わせの上、必ず参加して下さい。！！ (近藤の地元、足立区のパワフルな店での大宴会)

集合日時 3月7日(水) 19:00 集合場所 東武伊勢崎線五反野駅前

(地下鉄日比谷線相互乗り入れで北千住より東武線へ。秋葉原から20分くらいです。)

すき焼き、しゃぶしゃぶ、ぶぐ、寄せ鍋、なんでも食い放題、飲み放題 会費 ¥3,000.

お申込み・お問合せ・・・ クラブアドベンチャー事務局

株式会社アドベンチャーガイドズ内 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-5-4山和ビル3階

TEL: 03-5215-2155 FAX: 03-3288-3211

e-mail adventure-guides@pop11.odn.ne.jp Home Page <http://www.adventure-guides.co.jp>

受託販売 (株)アドベンチャーガイドズ 東京都千代田区飯田橋4-5-4,3F 東京都知事登録旅行業第3-4540号

旅行主催 (株)風の旅行社 東京都中野区新井2-30-4 IFOビル6F 運輸大臣登録旅行業第1382号